



## 2026年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年3月13日

上場会社名 株式会社ブッキングリゾート 上場取引所 東  
コード番号 324A URL <https://www.booking-resort.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 坂根 正生  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 今井 裕二 (TEL) 06(6147)5481  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年4月期第3四半期の業績 (2025年5月1日～2026年1月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年4月期第3四半期	1,331	16.2	455	3.7	460	6.0	328	1.2
2025年4月期第3四半期	1,145	—	438	—	433	—	324	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年4月期第3四半期	55.48	—
2025年4月期第3四半期	60.02	—

- (注) 1. 2024年4月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2025年4月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。  
2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
3. 当社は、2024年9月8日付で普通株式1株につき5,000株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行なわれたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
2026年4月期第3四半期	2,816	—	2,229	—	79.2
2025年4月期	2,552	—	1,901	—	74.5

(参考) 自己資本 2026年4月期第3四半期 2,229百万円 2025年4月期 1,901百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年4月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年4月期	—	0.00	—	—	—
2026年4月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年4月期の業績予想 (2025年5月1日～2026年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,663	14.3	553	7.4	549	10.8	355	6.2	60.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年4月期3Q	5,914,800株	2025年4月期	5,914,800株
2026年4月期3Q	—株	2025年4月期	—株
2026年4月期3Q	5,914,800株	2025年4月期3Q	5,400,000株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 当社は、2024年9月8日付で普通株式1株につき5,000株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行なわれたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数、期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(重要な後発事象)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間（2025年5月1日～2026年1月31日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や社会経済活動の正常化、インバウンド需要の拡大等を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、地政学的リスクの長期化、エネルギー・原材料価格の高止まり、為替変動等の影響により、先行き不透明な状況が続いております。

当社が属する宿泊業界におきましては、観光庁が公表した宿泊旅行統計調査（速報値）によると、2025年年間の国内全体における延べ宿泊者数は6億5,347万人泊（前年同期0.8%減）となり、横ばいである一方、同期間の外国人延べ宿泊者数は1億7,786万人泊（前年同期8.2%増）と増加しており、訪日旅行需要は引き続き前年を上回る水準で推移しております。

このような環境の中、当社は「宿泊業界をUP DATEする」という企業理念を掲げ、集客力・開発力・運営力の3つの柱を基盤に、宿泊施設のお客様の利益最大化を目指してまいりました。

集客支援事業におきましては、これまでに培ったノウハウを最大限に活かし、掲載施設の売上向上に注力した結果、掲載客室数は順調に拡大し、2026年1月末現在で2,955室（前期比19.2%増）となりました。また、直営宿泊事業におきましては、訪日旅行者の集客事例及び予約獲得事例の蓄積、運営ノウハウの獲得等を通じて集客支援事業へのシナジー創出を図ることを目的として、2025年12月に「湖風の宿 あさふじ」を事業譲受により取得開業いたしました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高1,331,662千円（前年同期比16.2%増）、営業利益455,037千円（前年同期比3.7%増）、経常利益460,090千円（前年同期比6.0%増）、四半期純利益328,157千円（前年同期比1.2%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は1,353,810千円となり、前事業年度末と比較して69,707千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が146,692千円減少したことに対し、売掛金が39,049千円増加したこと、施設再生・リセール事業に係る仕掛販売用不動産を取得したことにより36,337千円増加したこと等によるものであります。

また、固定資産は1,462,524千円となり、前事業年度末と比較して333,774千円増加いたしました。これは主に、山梨県の直営施設「湖風の宿 あさふじ」を取得したこと等により有形固定資産が190,211千円増加したこと、無形固定資産が79,248千円増加したこと、当社事業との親和性がある領域での協力関係を目的としたファンドへの出資により投資有価証券が50,000千円増加したこと等によるものであります。

この結果、資産合計は2,816,334千円となり、前事業年度末と比較して264,067千円増加しております。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は287,731千円となり、前事業年度末と比較して9,176千円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が60,363千円減少したことに対し、未払金が35,908千円増加したこと、その他に含まれる未払消費税等が14,351千円増加したこと等によるものです。

また、固定負債は299,388千円となり、前事業年度末と比較して54,914千円減少しました。これは1年内返済予定の長期借入金への振替により長期借入金が54,914千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は587,119千円となり、前事業年度末と比較して64,090千円減少しております。

#### (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は2,229,215千円となり、前事業年度末と比較して328,157千円増加いたしました。これは四半期純利益の計上により、繰越利益剰余金が328,157千円増加したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年4月期の業績予想については、2025年6月12日付で公表いたしました通期の業績予想より変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年4月30日)	当第3四半期会計期間 (2026年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,292,344	1,145,651
売掛金	111,148	150,198
商品	145	363
仕掛販売用不動産	—	36,337
原材料及び貯蔵品	2,197	3,191
前払費用	16,601	19,006
その他	1,871	5,949
貸倒引当金	△792	△6,888
流動資産合計	1,423,517	1,353,810
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	588,189	741,577
構築物（純額）	232,469	221,151
機械及び装置（純額）	14,472	15,507
車両運搬具（純額）	25,648	19,379
工具、器具及び備品（純額）	10,194	11,448
土地	201,374	253,496
有形固定資産合計	1,072,349	1,262,560
無形固定資産		
のれん	—	78,584
ソフトウェア	992	745
水道施設利用権	1,618	1,531
温泉利用権	—	995
無形固定資産合計	2,610	81,858
投資その他の資産		
投資有価証券	—	50,000
長期前払費用	10,918	13,689
繰延税金資産	10,888	9,379
その他	31,983	45,036
投資その他の資産合計	53,790	118,105
固定資産合計	1,128,750	1,462,524
資産合計	2,552,267	2,816,334

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年4月30日)	当第3四半期会計期間 (2026年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,301	4,763
1年内返済予定の長期借入金	79,872	79,872
未払金	58,727	94,636
未払費用	1,433	1,063
未払法人税等	114,798	54,434
預り金	1,844	5,595
賞与引当金	6,896	2,979
その他	30,035	44,387
流動負債合計	296,908	287,731
固定負債		
長期借入金	354,302	299,388
固定負債合計	354,302	299,388
負債合計	651,210	587,119
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	393,641	393,641
資本剰余金		
資本準備金	293,641	293,641
その他資本剰余金	350,000	350,000
資本剰余金合計	643,641	643,641
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	863,773	1,191,931
利益剰余金合計	863,773	1,191,931
株主資本合計	1,901,057	2,229,215
純資産合計	1,901,057	2,229,215
負債純資産合計	2,552,267	2,816,334

## (2) 四半期損益計算書

## 第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年5月1日 至 2025年1月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年5月1日 至 2026年1月31日)
売上高	1,145,792	1,331,662
売上原価	332,108	367,821
売上総利益	813,683	963,841
販売費及び一般管理費	375,031	508,803
営業利益	438,652	455,037
営業外収益		
受取利息	22	3,364
受取保証料	3,729	—
為替差益	—	1,924
雑収入	68	1,572
営業外収益合計	3,820	6,861
営業外費用		
支払利息	1,658	1,808
為替差損	194	—
上場関連費用	6,680	—
営業外費用合計	8,533	1,808
経常利益	433,939	460,090
税引前四半期純利益	433,939	460,090
法人税、住民税及び事業税	107,750	130,423
法人税等調整額	2,058	1,508
法人税等合計	109,808	131,932
四半期純利益	324,131	328,157

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社は、従来、集客事業の単一セグメントとして事業を営んでおりましたが、当第3四半期より施設再生・リセー  
ール事業を開始しております。なお当該事業の重要性が乏しいことから、セグメント情報の記載を省略しておりま  
す。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期  
間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであ  
ります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年5月1日 至 2025年1月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年5月1日 至 2026年1月31日)
減価償却費	64,854千円	59,213千円
のれんの償却額	－千円	2,709千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。